



2025 年地域シンポジウム in 島根

地域の林業と森林行政に活かす森林空間情報 雲南市に見る現状と将来展望

主 催：森林 GIS フォーラム <https://fgis.jp/>

共 催：森林計画学会

後 援：森林総合研究所、雲南市、島根大学

日 時：2025 年 10 月 3 日（金）10:00-16:00

場 所：雲南市木次経済文化会館チェリヴァホール

（〒699-1311 島根県雲南市木次町里方 55 番地）

<https://maps.app.goo.gl/aK2uhH9WRmZiwawU6>



地域の森林は地元の森林所有者や林業事業者が林業を行う現場であり、また地域住民の生活環境の一部でもあります。地域の経済や暮らしに密接にかかわる森林を持続的に管理し、かつ有効に利用していくために、林業関係者や行政担当者、そして住民には地域の森林への知識と理解が求められます。近年、森林空間情報（森林 GIS、レーザの成果、GNSS、空間情報等）は質量ともに長足の進歩を遂げ、全国で整備が進み、国や都道府県等の広域スケールでは森林の現状把握と経営管理に活用されてきています。しかし、地域スケールで地域固有の課題に取り組みながら活用されている事例はまだ多くありません。

本シンポジウムでは、森林空間情報整備から林業振興や地域住民の合意形成まで総合的に取り組む島根県雲南市の先進的な事例を紹介し、地域の林業と森林行政に必要な森林空間情報の整備や活用の方向性について議論します。

開催要領：現地とオンラインのハイブリッド開催

・現地参加の方

当日チェリヴァホールまでお越しください。受付で参加登録をお願いします。



・オンライン参加の方

下記 URL か左記 QR コードから事前に参加登録をお願いします。
noreply@ランダム文字列.teams-events.com からのメールが届きます
ので、届かない場合迷惑メールボックス等の確認をお願いします。

<https://events.teams.microsoft.com/event/ced66b1d-5d8f-40e1-9553-b1f366585d5f@7983b541-4bb7-4a2d-a6ca-13d0ca2383dd>

<<プログラム>>

■ 受付 9:30～

■ 賛助会員等による森林 GIS 等のデモ 11:00～16:00 (3F ロビーおよび中会議室)
・ アジア航測株式会社、ESRI ジャパン株式会社、株式会社ジツタ、パシフィック
コンサルタンツ株式会社、株式会社パスコ

■ シンポジウム 10:00～16:00 (3F 大会議室)

開会挨拶

1. 山林集約と活用のための森林空間情報整備

雲南市林業振興ビジョンとシンボルプロジェクトについて

山本章平 (雲南市農林振興部林業振興課)

山林集約と活用のためのプラットフォーム形成事業

石原尚実 (雲南コミュニティ財団)

産業用ヘリコプターレーザ計測を用いた林相区分図作成と活用(仮)

大塚修平・吉田城治 (ヤマハ発動機株式会社)

森林空間情報を活用した住民との合意形成

山本章平 (雲南市農林振興部林業振興課)

森林空間情報を活用した事業の計画 (仮)

門脇康幸 (大原森林組合)

2. データ更新の課題

航空写真データを用いたデータ更新の可能性

米 康充 (島根大学)

森林空間情報を用いた森林簿・森林計画図の更新に向けて

山本章平 (雲南市農林振興部林業振興課)

3. データのベンチマーク

技術普及のためのベンチマーク提案に向けて

光田 靖 (宮崎大学)

4. パネルディスカッション

コーディネーター 高橋正義 (森林総合研究所)

閉会挨拶

* 17:00~19:00 頃 ホール近隣の「お食事処おくい」にて意見交換会



<https://www.unnan-kankou.jp/trip/okui/>

・意見交換会の申し込み



参加希望の方は、下記 URL か左記 QR コードから参加申し込みをお願いします。会費 4000 円程度。

【先着 30 席】申込締切：9 月 25 日（木）

<https://forms.cloud.microsoft/r/NATZiRVevg?origin=lprLink>